

有楽町・銀座・新橋周辺地区地区計画の決定（案）について

## 1 計画地の概要

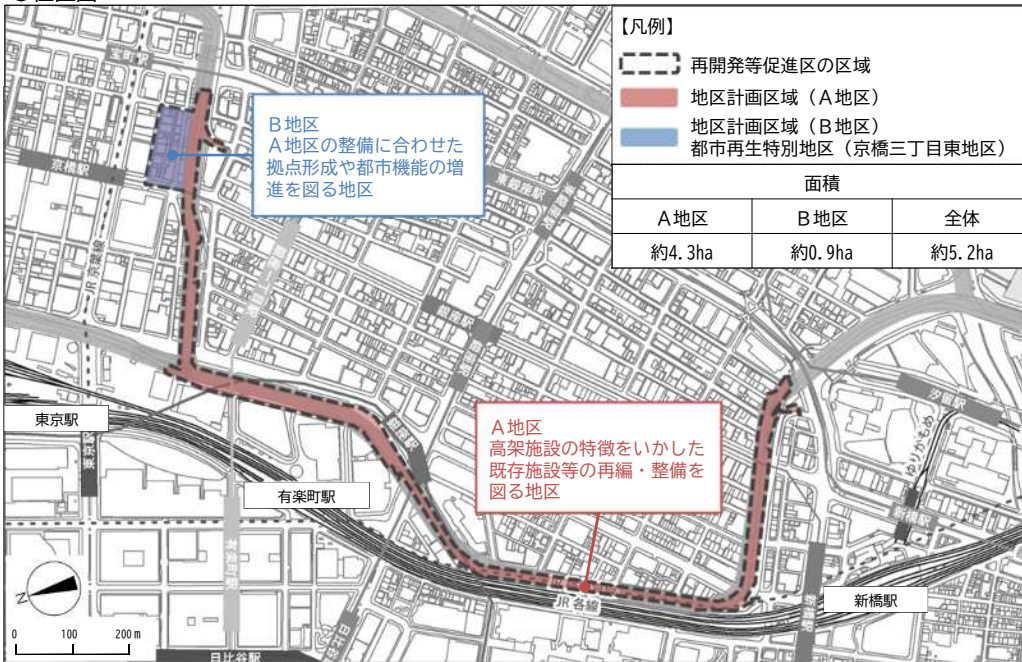
高架道路として約2kmにわたり連続する東京高速道路(以下「KK線」といいます。)は、皇居、日比谷公園、浜離宮恩賜庭園等の大規模なみどりに近接し、都心の活発な都市活動を俯瞰できる希少性のある空間となっています。

令和2年3月に首都高都心環状線の交通機能確保に関する検討会は、日本橋周辺の首都高速道路の地下化に伴い新たな都心環状ルートとなる「新京橋連絡路(地下)の整備案」を示しました。これによりKK線は、通過交通が新たな都心環状ルートに転換し、自動車専用の道路としての役割が大きく低下することから、その再生に向け「東京高速道路(KK線)再生方針」を令和3年3月に東京都が策定しました。

再生方針では、KK線上部空間を歩行者中心の公共的空間「Tokyo Sky Corridor(空中回廊)」として再生・活用し、東京の新たな価値や魅力を創出することとしています。

このような背景を踏まえ、民間活力をいかしたTokyo Sky Corridorの段階的な整備を適切に誘導するために、まちづくりの方向性を事前に示します。これにより本地区は、KK線再生と拠点形成を総合的かつ一体的に進め、有楽町、銀座、新橋周辺地区の結節機能として、土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図り、計画的複合市街地の形成を目指します。

### ○位置図



## 2 これまでの主な経緯と今後のスケジュール(予定)

今後は、国家戦略特別区域法に基づく区域計画に国家戦略都市計画建築物等整備事業に関する事項として都市計画の内容を定めます。

- 令和2年度 東京高速道路(KK線)再生方針の策定(東京都)
- 令和3年度 東京高速道路(KK線)再生の事業化に向けた方針(中間まとめ)の策定(東京都)
- 令和4年度 区域計画の認定(再開発等促進区を定める地区計画等)
- 令和5年度 東京高速道路(KK線)再生の事業化に向けた方針の策定(東京都)
- 都市計画決定  
(都市高速道路第8号線の廃止、KK線を主要な公共施設として位置付け)
- 令和8年度～ 工事着手  
周辺まちづくりと連携した段階的なKK線の整備、供用開始
- 2030～2040年代 KK線全区間の整備完了

## 3 KK線の整備・誘導方針

### ① 高架施設の特徴(形態)をいかす



### ② 歩行者系ネットワークの形成



### ③ みどりとオープンスペースの形成



### ④ 地域の歴史や魅力をいかす



### ⑤ 周辺まちづくり等との連携



出典：東京高速道路(KK線)再生方針



出典：東京高速道路(KK線)再生の事業化に向けた方針(中間まとめ)※一部修正して作成

## 4 京橋三丁目東地区の概要(予定)



出典：都市再生特別地区(京橋三丁目東地区)都市計画(案)の概要